



▲「エアロテック」の新設に伴い、内装を一新。エアコンの室内機が姿を消し、すっきりとした壁面に、ご夫妻共通の趣味である絵画や書を飾る楽しみも増えた

お子さんたちが自立し、広々とした家に二人だけで暮らしていたI様ご夫妻。きれい好きな奥さまの悩みはお掃除だった。なかでもテーブルの足やソファの側面、額縁のガラスなど、こまめに拭いてもすぐにたまるホコリが頭痛の種。手入れの負担を考えて、都心のマンションか小さな家へ住み替えようかという話も出ていた。そんなある日、新築時に設計・施工を依頼した住宅メーカーから、冷暖房や換気を行いながらホコリを除去したクリーンな空気在家中を満たすことができる全館冷暖房換気システム「エアロテック」を既存の家にも設置できると聞き、リフォームに踏み切られたという。

併せて、安全性を考えてオール電化に切り替えたI様邸。「すべての光熱費がリフォーム前の6割程度に低減したのもうれしい驚きでした」といわれる。

建物はツーバイフォー住宅。築20年ながら断熱・気密性が高く、「エアロテック」の効果が十分に発揮でき、室内は四季を通じて心地よい室温に保たれるようになった。

「おかげで、暑がりの主人と寒がりの私が温度調節でモメることもなくなりました（笑）」と、奥さま。

夫婦で第2の人生を迎えるうえで、家で過ごす時間は確実に増える。それだけに、家をいかに快適にするかが重要だが、I様ご夫妻は、「空気がこれほど生活を変えるとは予想もしていなかった」とのこと。エアコンが姿を消し、すっきりとした壁面に、「どんな絵や書を飾ろうか」と、お二人で語り合う楽しみも生まれたといわれる。

▼冷暖房された空気が流れるエアダクトは、部屋の隅や廊下に設置。清潔な空気を24時間供給する吹出口は小さく、室温はコントローラーで部屋ごとに設定できる



▲書斎もすっきりとした佇まい。花粉症気味のご主人も快適に過ごせるようになったという

▲奥さまのスペースは寝室と趣味室を一体に。グランドピアノにホコリがたまらず「気持ちよく弾ける」と奥さま。ダクトスペースにダウンライトを設置するなどデザイン性にも配慮十分



▲家庭内に必要な室内機はたったの1台。I様邸では2階ホールに設けた半畳ほどの機械室にすっきりと納めている

▲以前は5台並んでいたエアコンの室外機がなくなり、家のまわりもすっきり



▲室内は全館ムラなく快適温度に保たれ、洗面脱衣室やトイレは床の段差だけでなく温度もバリアフリーに。ヒートショックの心配もなくなった

#### DATA

築年数：20年

リフォーム年月：2006年9月

延床面積：131.53m<sup>2</sup>

リフォーム該当面積：131.53m<sup>2</sup>

工期：約2ヵ月

設計・施工：[三菱地所ホーム株式会社](#)

URL：<https://www.mitsubishi-home.com/>